

2023年8月1日(火)

申込開始日

千里ニュータウンについて

大阪市中心部から北へ約12kmの地点に位置している人口約10万人の住宅都市。豊中市・吹田市に跨る地域にあり、8つの「台」4つの「町」合わせて12の住区で構成されている。1955年頃に始まった急激な経済成長・工業化

とともに、大量の人口が職を求めて都市へ集中。そこで大阪府では、100万戸を超える住宅を建設する方針を決定。住みやすく便利な街を求めて日本各地から「移住」が繰り返された結果、この新しい街では様々

なアイデンティティーがかけ合わさって新たな共同体ができていった。そんなニュータウンは今、建物の老朽化や少子高齢化、また社会の変化と共に再開発が進められている。

とよなかアーツプロジェクト2023-2024 | リサーチ企画

千里考今物語



今年はこちら！

見聞編 / 調査と編集

伝承編 / 表現と旅 (次年度予定)

2023年9月~2024年3月

2024年4月~2025年3月

アーティスト・辰巳雄基と参加者が、千里ニュータウンに暮らしている方、暮らしていた方を対象に聞き書きをして、当時の「言葉」や「物語」を集めてまいります。

見聞編で出会った言葉や物語をもとに、伝える術を探ります。紙芝居や落語、演劇、さまざまな表現方法を模索しながら新たに「じぶんの物語」を紡ぎます。

(週に1回程度集まり、調査に出かけます *現地集合現地解散 *交通費支給なし)

見聞編の

調査員募集!

- 応募対象 16歳から (豊中市立文化芸術センターや千里ニュータウンに来ることのできる方)
- 定員 随時募集 (実際に調査に行く日は、都度5名程度調査員を募り、「グループ」で動きます)
- 参加料 無料
- 実施場所 千里ニュータウン内予定 (大阪府豊中市・吹田市)

お申し込み方法

下記の必要事項をご記入のうえ、メールまたはFAXにてお申込みください。

- ①お名前(フリガナ) ②住所 ③電話番号 ④志望動機 ⑤9/30オリエンテーション参加可否
*件名を「とよなかアーツプロジェクト リサーチ企画申込」としてください。



宛先: 豊中市立文化芸術センター

メール: kikaku-bungei@toyonaka-hall.jp FAX: 06-6863-0191

*広報や活動記録として公開する為に動画・写真撮影を行います

*いただいた個人情報は本プログラムのみに使用し、他の使用目的、第三者への譲渡・閲覧等には使用しません

プログラム詳細



オリエンテーション

日時: 9月30日(土) 14:00-16:00 (人数20名まで・先着順)

アーティスト・辰巳雄基さんを迎え、「とよなかアーツプロジェクト」プログラムディレクター・山城大督とともに、キックオフの会を開きます。アーティストの紹介から、本プログラムの趣旨、調査方法や、活動内容までをお話します。

場所: 豊中市立文化芸術センター

ミーティングルーム 1

*オリエンテーションに参加できない方も調査員の応募は可能です

案内人

アーティスト

辰巳



雄基

1990年奈良県生まれ。亀岡在住。一般社団法人 きりぶえ理事、農小屋学会、山成研究所、丹波亀吾郎店主。

日本全国の飲食店から集めたもので「ジャパニーズチップ展—テーブルの上で見つけた日本人のカタチ」漂流物の即売会「たつみの海でひ

ろってきたもの店(展) 海や川から拾ったもので「石と網」農家さんの協力のもと、土と野菜を集めて「生ける野菜展」地域の竹細工と物語を収集した「竹を編む 記憶を辿る」など蒐集やリサーチでの発見をもとに展覧会や発表を行う。

著書に『箸袋でジャパニーズ・チップ! テーブルのうえで見つけたいろんな形』(リトルモア)、共著に『小屋の本 霧のまち亀岡からみる風景』(きりぶえ)がある。

とよなかアーツプロジェクト

ジャンルを超えた創造と、一人ひとりの表現の場をつくり出すことを目的に、豊中市立文化芸術センターが展開している現代アート事業。本プログラム「リサーチ企画」では、参加者自身が地域に関わっていくことで、人と出会い、土地の魅力に気づき、街を舞台に主役となる自分を見つめます。

お問い合わせ

豊中市立文化芸術センター チケットオフィス
〒561-0802 大阪府豊中市曽根東町3-7-2

TEL: 06-6864-5000 FAX: 06-6863-0191 メール: kikaku-bungei@toyonaka-hall.jp
受付時間: 10:00—19:00 休館日: 毎週月曜日(祝日と重なった場合は翌平日)

2024年3月1日(金)

随時募集!

申込期限